

—ストーリー付きCG集—

対魔忍ア
落書きイラスト集③

決戦アリーナ

DOJIN
R18
成人向け

18歳未満の
購入・閲覧禁止





【元部下】

「がっはっはっはっ♪随分と立派なボテ腹になったもんだ♪
さすがは俺様の改造したハイブリット精子♪
……この様子じゃ三つ子……いや四つ子かな？(笑)」

SKIP

EXIT

UN……

がっはっはっはっ

ふむふむ



【ミラベル】

「貴様の孕ませた私の子がいずれ私の意思を継ぎ
……必ず、貴様を殺す!!!」





【元部下】

「くっふっふっ……随分と勇ましいセリフだが………

ちょっと前までベッドで『牝ネコになっひやうう……っ♪』とガアへり

まくってたパーズン女に凄まれてもなあ♪」

【ミラベル】

「うう………!! 言うなっ!!………」

SKIP

EXIT





【男兵士達】

「隊長!!前置きはいいつスよ!!!」

【男兵士達】

「さっさと始めて下さいいつス!!」

「こっちはもうイライラしてるんスから!!!」



SKIP

EXIT





【元部下】

「おっと♪……俺の部下達がお待ちかねの様子だぜ♪
さっさと始めるとしようか♪」

【ミラベル】

「くっ、な……何をする気だ貴様……」





SKIP

EXIT

【元部下】

「なあ～に、ちょっとした兵士達のガス抜きだよ♪
少しの時間お前を使って楽しんでもらおうと思ってな♪」

「カキカキ」





【ミラベル】

「……ば、馬鹿なっ!!
腹には……貴様の仔も居るのだぞ?
何かしようものなら……」





【元部下】

「これでよしっ……と……♪」

SKIP

EXIT





【元部下】

「お～お～母性かい？うれしいね～♪
……だつたらその自慢の腹筋で
耐えてみせりゃいいだろ！！」

SKIP

EXIT

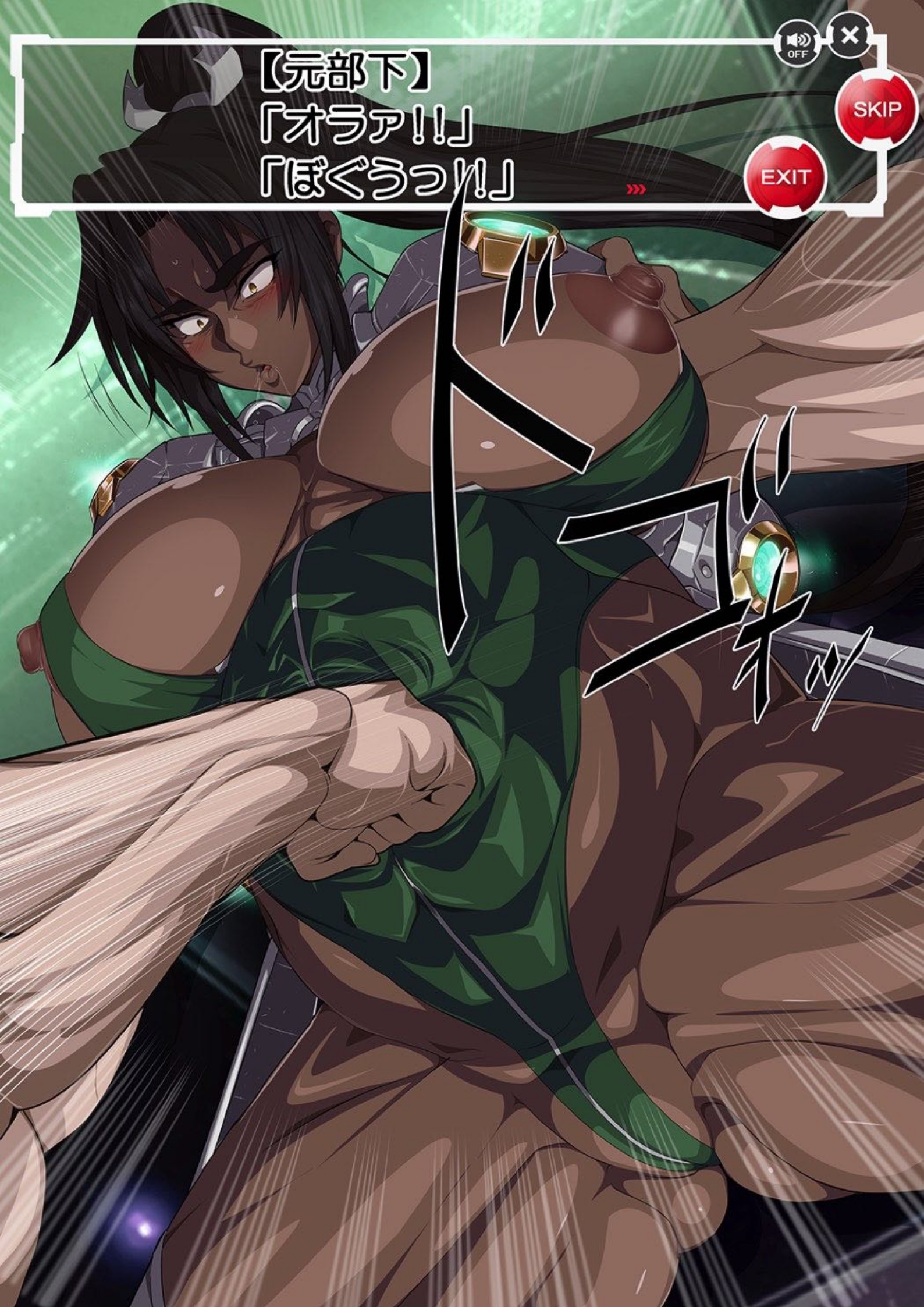


【元部下】
「オラア!!」
「ぼくらっ!!」



SKIP

EXIT





SKIP

EXIT

【ミラベル】
「くひうっ!!!」

【元部下】

「やっぱりいいなあ、元隊長のバツキバキ腹筋は♪
……外はゴム毯の柔らかさで胎の中はタイヤのゴムみてえに鍛えて
やがる♪」 「ポムポム……」

ポムポム

クヒウッ





【ミラベル】

「き……貴様……正気か……腹の仔も……ただではすまんぞ……」

【元部下】

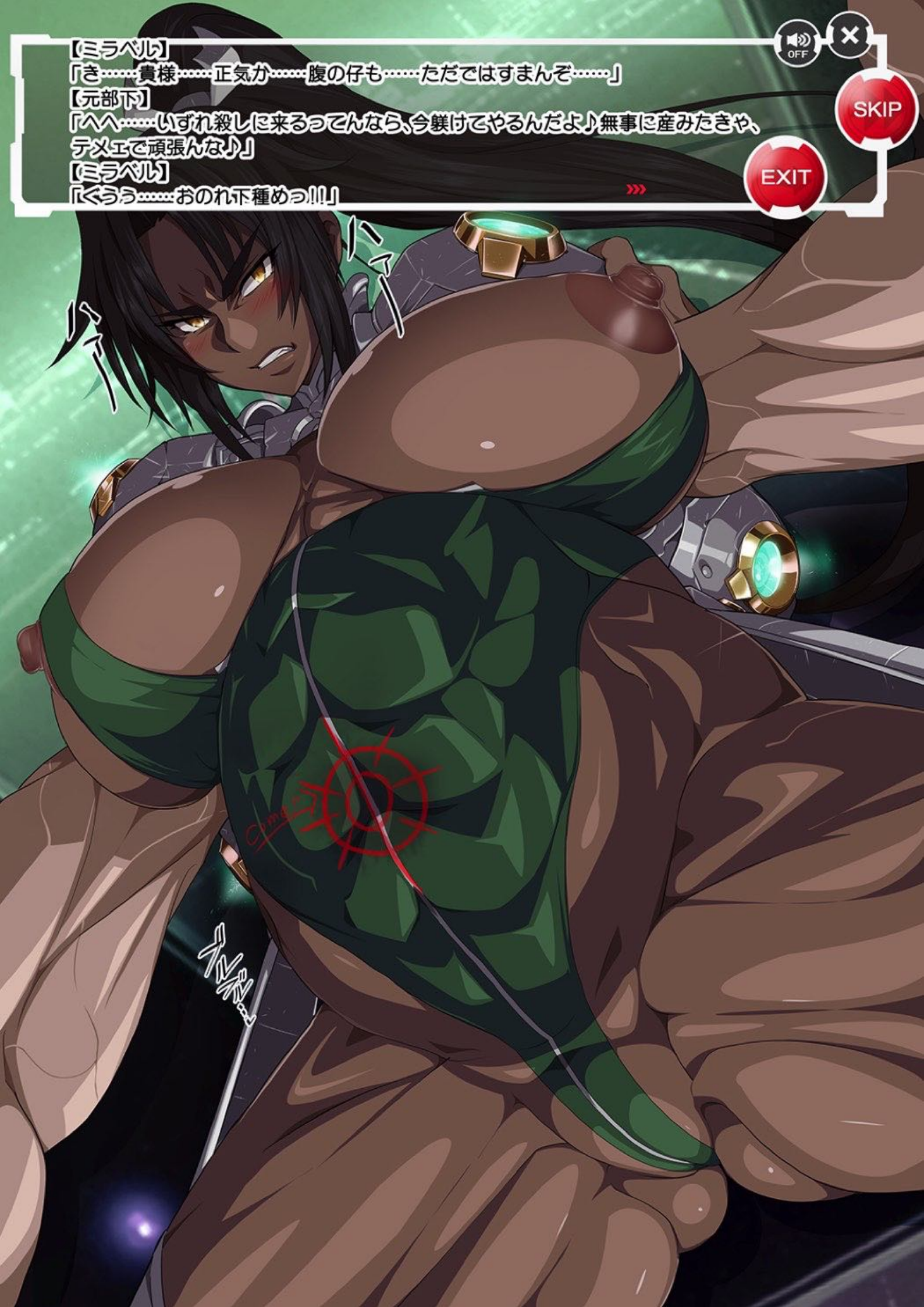
「へへ……いずれ殺しに来るってんなら、今襲けてやるんだよ♪無事に産みたきや、
テメエで頑張んな♪」

【ミラベル】

「くうら……おのれ下種めっ!!!」

SKIP

EXIT





「ぼくっ!!ドドカッ!!ドゴッ」
 【ミラベル】
 「くっ!!」

!!

SKIP

EXIT





【男兵士達】

「俺達の事も忘れんな!!今日はたっぷりサンドバックにしてやるぜ!!」

「おら!!おら!!」

【ミラベル】

「くっさっさッ!!やっ……やめるホントに……がは!!はしゅい……しゅる……♡」



EXIT

SKIP





SKIP

EXIT

【元部下】

「お？ やっと効いて来たみたいだな♪」

【ミラベル】

「??」



「)……♡」

「)……♡」

Red sound effect text: 「ハッハッハッ」

Red sound effect text: 「ハッハッハッ」

Red sound effect text: 「ハッハッハッ」



【元部下】

「へへ……俺様も鬼じゃないんだぜ♪さっきここに連れて来る時に
たっぷりカスタライザー入りの陣痛促進薬をあちこちに打ってやったんだよ♪」

【ミラベル】

「きひやまあ……?あれは栄養剤だと……?」



SKIP

EXIT



きひやまあ……



SKIP

EXIT

【元部下】

「すまん♪あれは嘘だ☆」





「.....ドゴゴッズゴオツ☆」

【ミラベル】

「~~~~♡~~~~♡」

SKIP

EXIT



【元部下】

「この激痛だって今じゃ数千倍もの快感に変わっちまってるんだろ？
そんなイキ地獄の真ん中で腹パン喰らって俺様のガキを産みな!!!」

OFF

SKIP

EXIT



【男兵士達】

「お〜らっ!!俺達も手伝ってやるよ!!」

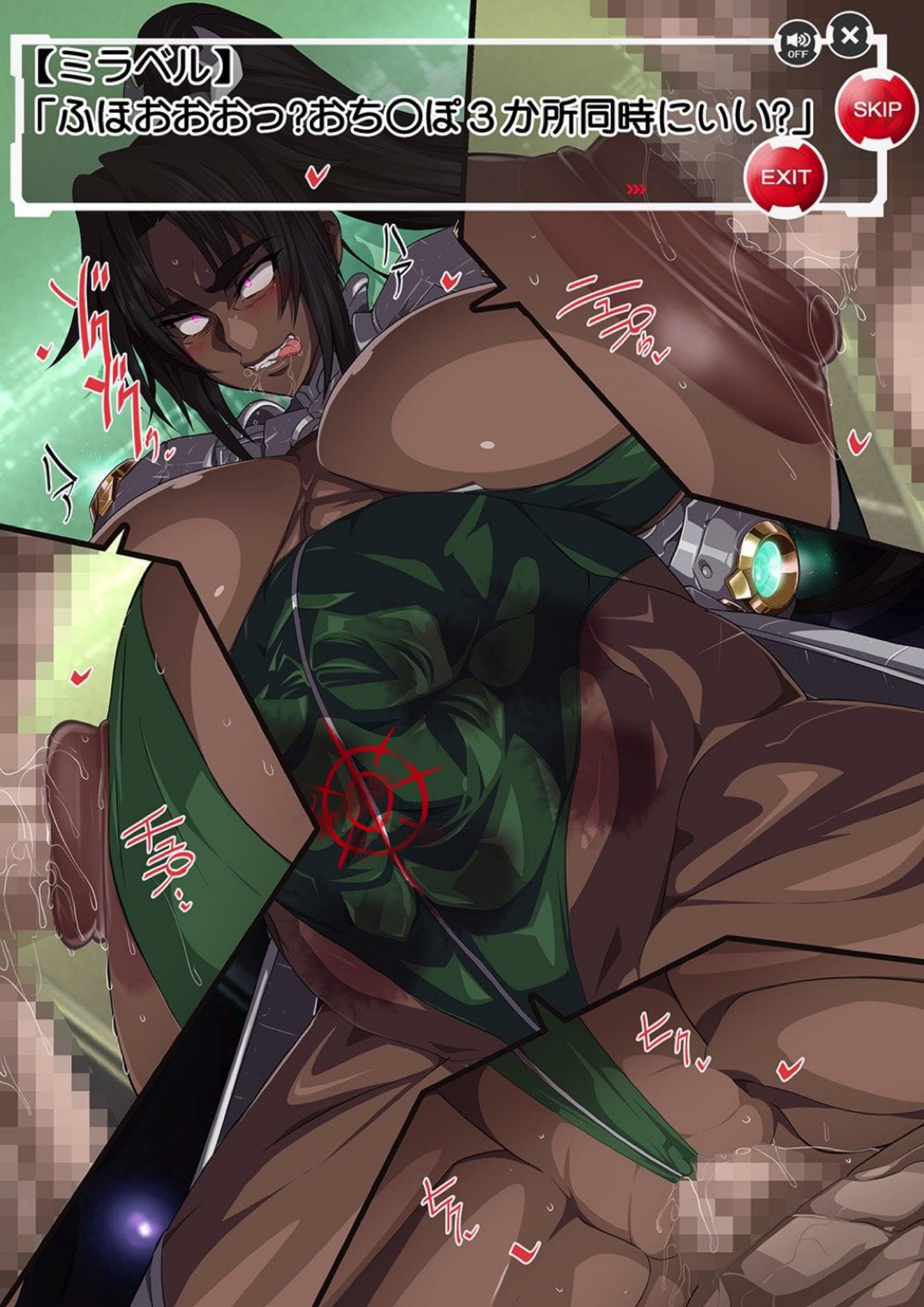
「ズブン!!」 「ズチュン!!」

「じゅぶん♡」



【ミラベル】

「ふほおおおっ?おち○ぽ3か所同時にいい!」





SKIP

EXIT

【男兵士達】

「これなら産まれてすぐに新鮮なミルクが飲ませられるぜ!!
おらっ!!
ピストンピストン~♪」

♡U>.....
<U♡

♡U>.....♡

ミルク

経

ミルク

RA



【ミラベル】

「らめた……さんらごと……♡さんにや気持ちで出産したら……この子見るたび
思い出しちゃう……♡ この子にミルクあげるたびに子宮が疼く変態ママに
なっちゃう♡♡♡♡♡」

【男兵士達】

「おりやおりや!!絶頂の中でママになれっ!!」

OFF

X

SKIP

EXIT



【男兵士達】

「チエスト〜♪」

「ぼくら!!!」

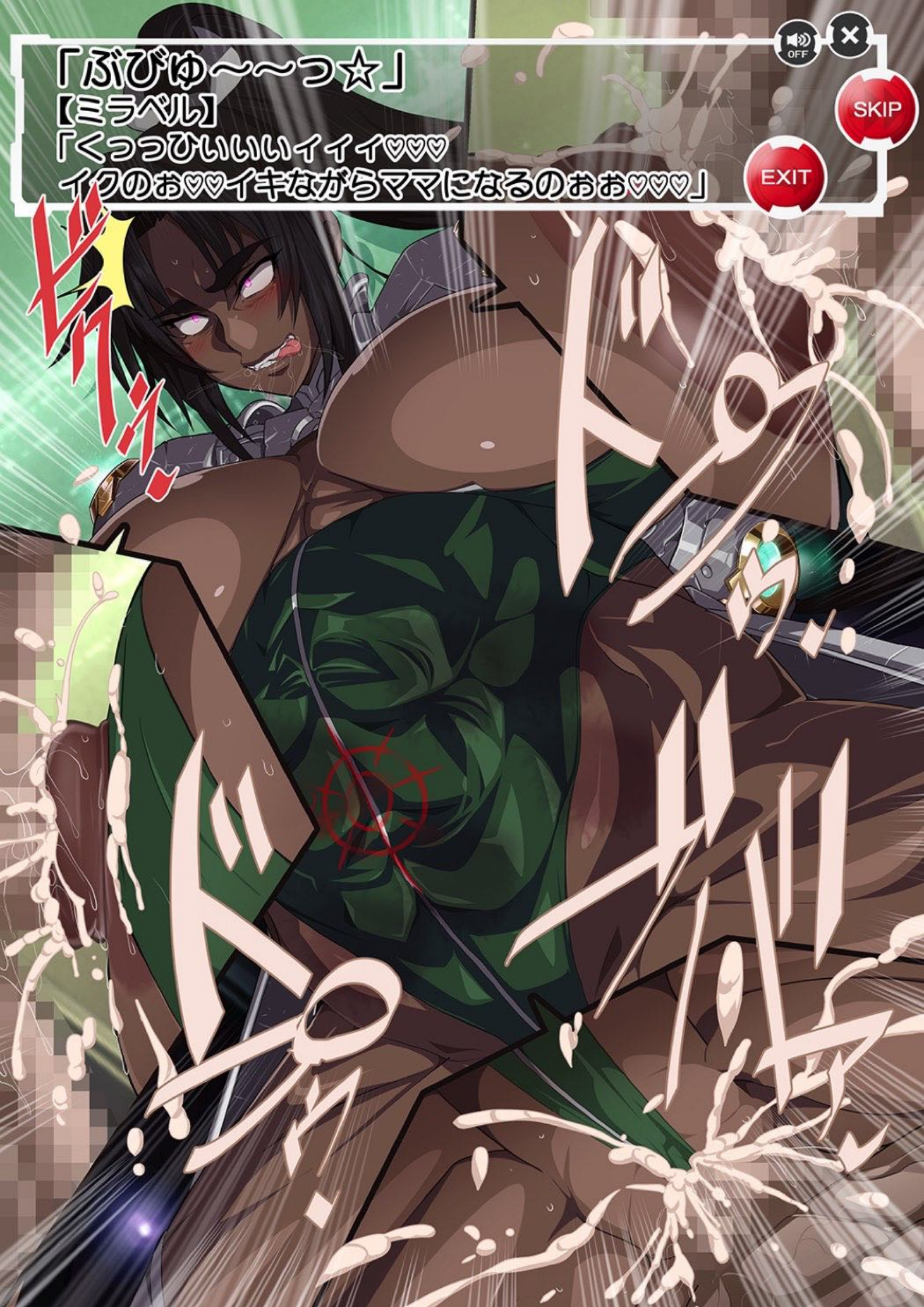


「ぶびゅ〜つ☆」

【ミラベル】

「くっつひいいいイイ♡♡♡

イクのお♡♡イキながらママになるのおお♡♡♡」

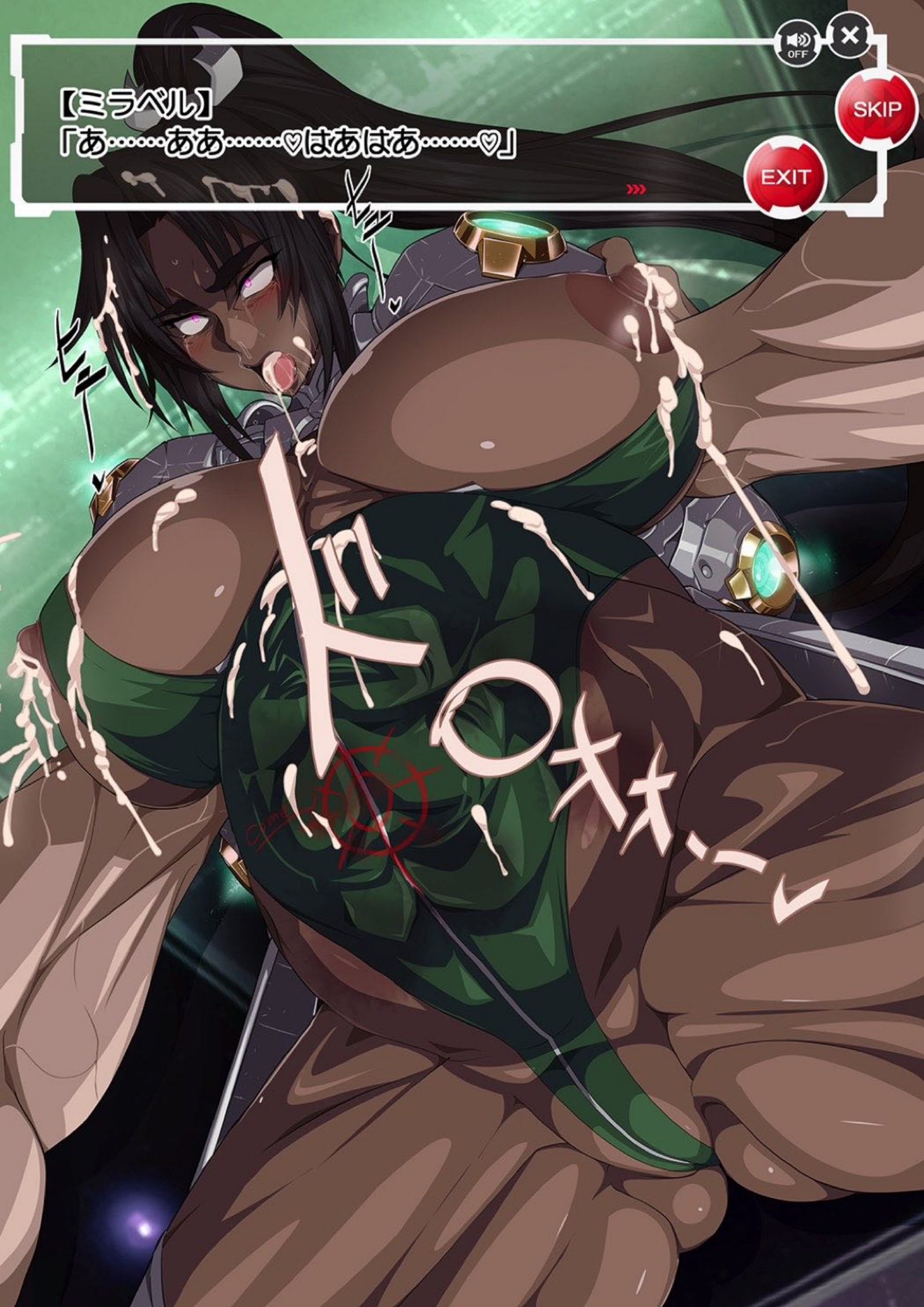




【ミラベル】
「あ……ああ……♡はあはあ……♡」

SKIP

EXIT



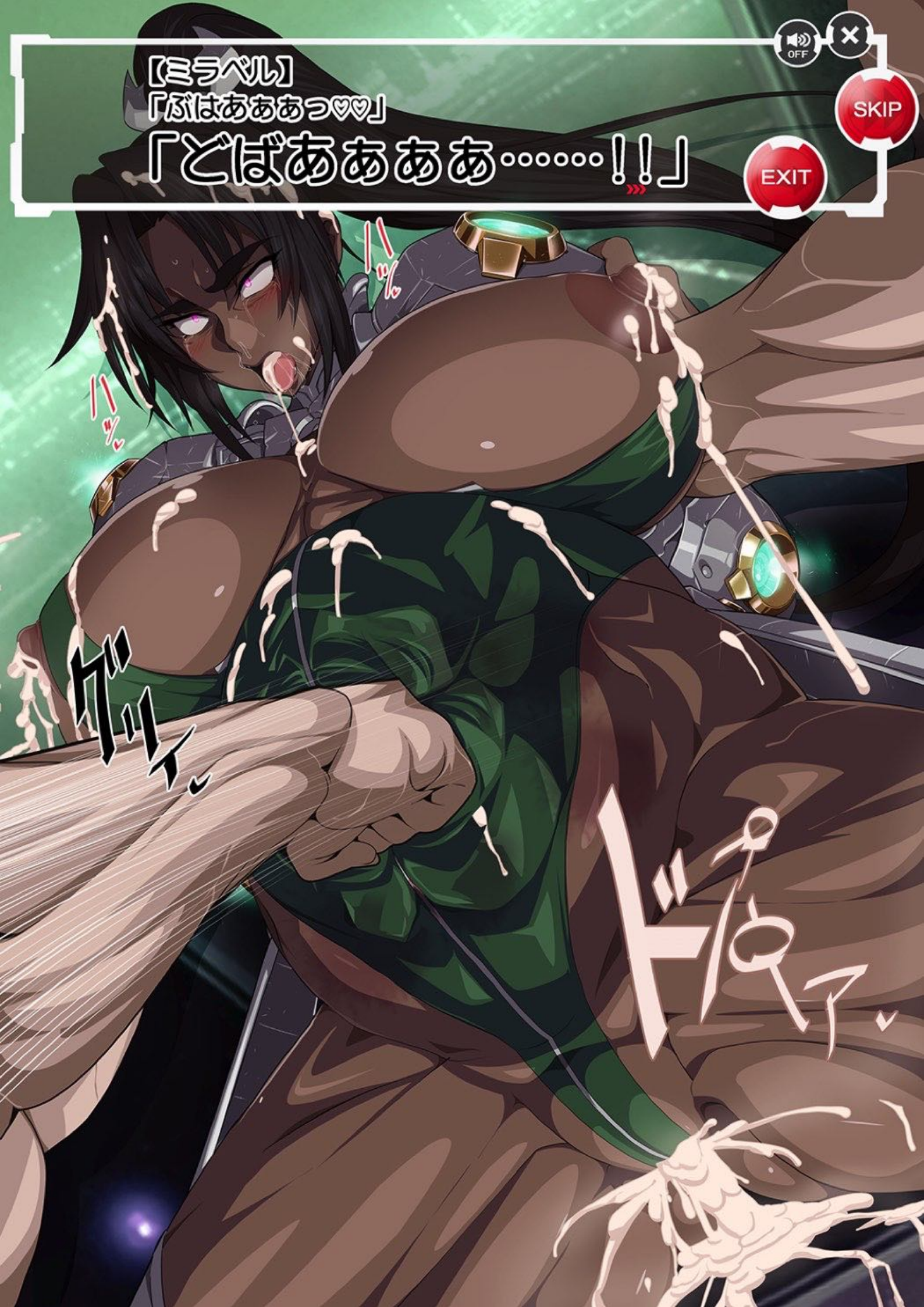


【ミラベル】
「ぶはあああ♡♡」

「どばああああ……!!!」

SKIP

EXIT





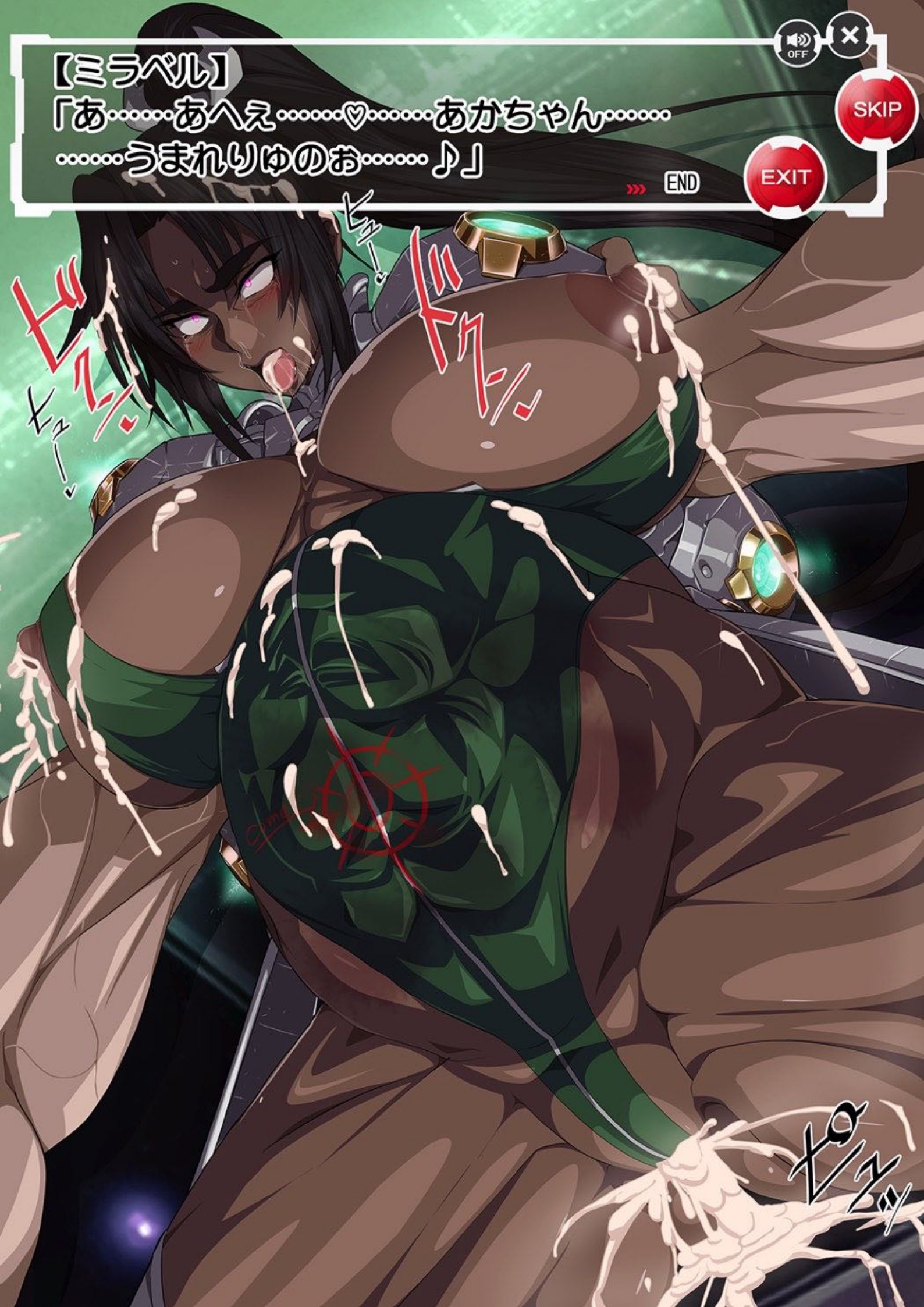
【ミラベル】

「あ……あへえ……♡……あかちゃん……
……うまれりゆのお……♪」

SKIP

EXIT

»»» END





【変態貴族A】

「いやあ……実に素晴らしいですなあ!!」

【老変態貴族B】

「まさか、あの対魔忍ムラサキを生きたまま自由に出来るとは……
実に愉快愉快!!」



SKIP

EXIT



【紫】

「く……この成金下種貴族共が……」

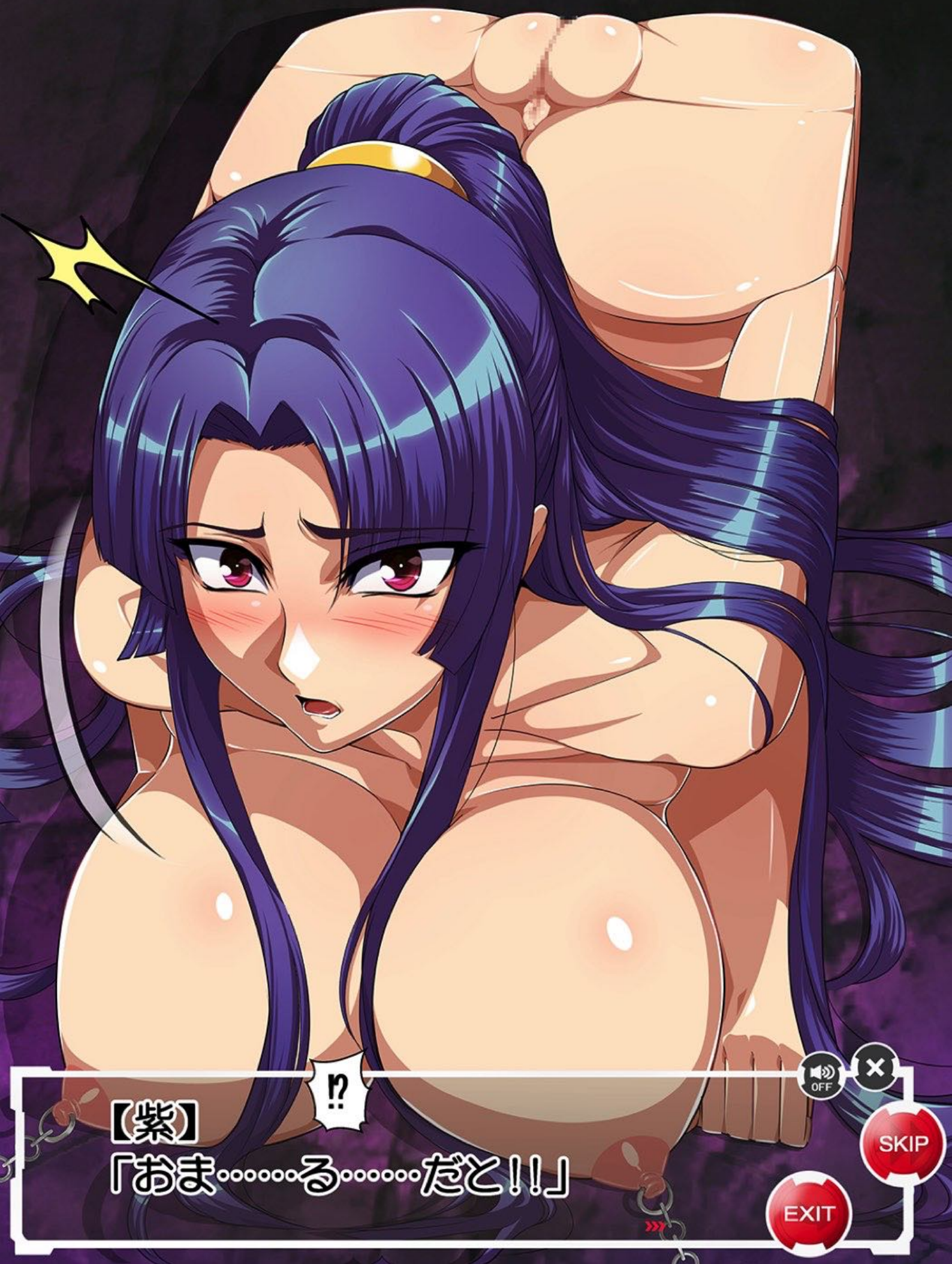
【変態貴族C】

「紫……貴様はもう対魔忍でも人間でもない……!!
今日からお前は夕夕の『おまる』だ!!!」



SKIP

EXIT



!?

【紫】

「おま……る……だと!!!」



SKIP

EXIT



【変態貴族C】

「クク……さあて…さっそく使い心地を試してみるかな……」

「よいしょ……つと♪」





「ドスン♪」

【紫】

「ooooooooooooo」





ズキッ

【紫】

「くふう!!」

【変態貴族C】

「ふむふむ、これは便利だ。座り心地も嵌め心地も最高だ!!!」

【変態貴族A】

「どれどれ♪……では私は前の『おまる』で試してみましよう♪」>>>





!?

お

【紫】

「ほほおああ……!!!」

【変態貴族A】

「ハハハ……!!! 全く生きてそれと一緒にだ!!」

……ほれ首から上は動くのだから? しっかりしゃぶれ!!!」





【紫】

「ぶむふう……くひようふう……こんなやつりやにいい……」

【変態貴族C】

「ほらほら、奉仕に励めよ。でないと屋敷の奥に一生捨て置かれるぞ!!!」





【紫】

「!!!」



SKIP

EXIT





【変態貴族A】

「おお……♪急に激しくなったぞ……」

「やはり不死身の身であっても孤独は堪えるとみえる……」



SKIP

EXIT





【紫】

『くそう……そんな処に捨て置かれていては永遠に逃れるチャンスが得られなくなってしまう……それだけは避けなければ……』

『ふくう……ほくふ……むちゆ……』

【変態貴族A】

『いいぞいいぞ。それ……射精してやる♪たっぷり孕めよ♪』





【紫】
「ぐふふう?!!!」





「どくどくう……」

OFF

SKIP

EXIT



キラキラ

キラキラ

ズ
ズ
ズ

ズ
ズ
ズ

「ずろおおお〜」





コッ

あ・♡

あへえ……♡

【紫】

「はあはあ……」

【変態貴族A】

「ほら……使用してもらった後の挨拶どうした？出来損ないなのか？

んん……？」

OFF

X

SKIP

EXIT

▶▶▶



「グイツ!!!」

【紫】

「……ム……ムラサキ印のお…おまるをご使用頂き、
あ……ありがとうございます……」

【変態貴族A】

「よ～し、また使ってやる。……これから存分に励めよ♪」



ひゃん♡

「ばちん!!」

OFF

SKIP

EXIT

はー♡

はー♡

はー♡



【紫】
「……は……はひ♡ご主人様……♡」

SKIP

EXIT



oo
oooooooooooooooooooooooooooo
oooooooooooo

OFF

SKIP

EXIT

»» END



!?

【紙気対魔忍たち】

「……こ……これは一体……?……そ、そこに居るのは七瀬……なのか?」

【舞】

「あはっ、みんな久しぶりい?」





【舞】

「……ねえ、見て見てえ……？ 私ね……オーク様専用のペニスケースになっちゃたの……おち○ぼ様と一緒にブラブラしてて素敵でしょう？」





【紙気対魔忍A】

「何と言う姿だ……あの七瀬が、オーク如きに……!!」

【紙気対魔忍B】

「よし!!お前達、仲間を救出するぞっ!!」

【紙気対魔忍たち】

「ははッ!!」





【オーク長】
「コイツノチカラ スゴイ……、ドンドンチカラアフレテクル……」





【紙気対魔忍たち】
「な？」
「はっ？」





【舞】

「.....」

OFF

X

SKIP

EXIT



Large black 'X' graphic

!!

OFF

SKIP

EXIT

「ドカツ!!」
「ボギイ!!」



【紙気対魔忍たち】
「ぐあああっ!!腕が……足がああ……ぐああ!!」





【舞】
「はああ……♡……さすがはオーク様……♡
あの手練れの対魔忍達を一瞬で……♡」



SKIP

EXIT



【オーク長】
「……ソコテ ミテイロ……ヨクヨクシイ タイマニンドモヨ……」





【オーク長】
「又オオオツ!!!」





「ググウウツ……」
【舞】
「~~~~♡♡♡♡」

OFF

SKIP

EXIT



「ううううう.....!!」





「ぶびゅうるるるっばびゅるるう〜〜!!」

【舞】

「くほおおお♡ ザーメン来たああああ♡
一発で舞のペニスケー spanspan になりゅうう♡♡♡♡」





【オーク長】

「ソウシ……オマエたちモ パワーヲ ホジユウダ……」





【舞】

「あへえ♡♡♡……一斉にオーク様のち○ぽキタア♡」

【紙気対魔忍A】

「あ……ああ……」





【オーク長】

「オマエガ イツカイ イクタビニ……タイセツナ タイマニンヲ ヒトリツツコロス……
イイカ……」

【紙気対魔忍たち】

「……!!!」 「ひっ……!!!」 「くっ……」

【舞】

「しよんなあ……ムリイでしゆう……♡すくいつちやうの知ってるくせに♡ いじわる~♡」





ア
ニ
ム

「ズブシュ!!」

【紙気対魔忍A】

「？」

「ザワツ!!」





【オーク長】

「マス、ヒトリメ……」

【紙気対魔忍A】

「な……七瀬!!頼む、耐えてくれ!!増援もすぐに来る…

必ず体制を立て直して……」





【舞】
「ぐもお……おごお……」



ア
ッ
ッ

!!

OFF

X

【舞】

「ぐごお……来た来た二本同時イ……♡
しゅごいのお♡ また……イざいいい……♡」

SKIP

EXIT



「ドシュ!!ズシュ!!」





「びちゃちゃっ!!」





【オーク長】

「タイムニン……コレジャ センゼン タリナイゾ……」

スコシハ タエテミセロ……」





【舞】

「は……はひい♡ 仰せのままに……」





【舞】

「う～ん……う～ん♡」

【紙気対魔忍たち】

「……」





【舞】

♡「むりいい♡♡♡ もうムリい……あへえ……♡」

【紙気対魔忍B】

「七瀬……っ!!」

SKIP

EXIT



「ビュシユシユツ!!」

.....ゴロゴロ





あへ♡

あへ♡

【オーク長】

「マッタク センゼン モタナカッタゾ.....
.....ゼンメツダ.....」

OFF

SKIP

EXIT



【舞】

「アハハ……みんなあ……ゴメンネえ?……」

私……みんなの分もいっぱいイクから♡イキまくるからあ……♡……だからゆるひでね……♡」

【オーク長】

「グフフ……コリスニ ツギノエモノガ キタヨウダゾ……」

ツギハチャント タエテミセロヨ……タイマニン」





SKIP

EXIT

【舞】

「は……はひ……♡がんばりまふ……」





【舞】

.....ぐぶう♡」



»» END



【臙】
「ああああ……♪随分な格好なこと……『元』魔界騎士・さ・ま☆クスクス」

【イングリッド】

「おほ……ろお……っ!!」(ギリッ)

【臙】

「あら、可愛い可愛い♪……にしても、随分と熱そうね?もっと腰を上げないと
自慢のお豆が燃えちゃうわよ……」



SKIP

EXIT



【臆】

.....ほ~ら こ~んな風に♪」

「グリグリッ♪」





VU...!!

【イングリッド】
「ぐっ……うう……やめる……貴様!……!!!」
【朧】
「あっははっ♪お漏らし!!おもしろーい☆」
「……私はね♡前からアンタが嫌いなの☆」
「わかる?…クスクス♡」





【イングリッド】

「……………ひと思いに殺せ……………」

【朧】

「慌てないで……………♪……………ここはね、私が経営する売春宿なの♡」
「その中でも一番底辺なのが、このお店♪……………ここにいる娼婦には
どんな事をしてでもOK♡NGなしで死ぬまで遊べるお店なの……………♪」





「じゅうう!!」

【イングリッシュ】

「ぐはあああっっ!!」



SKIP

EXIT



【客】
「ヒヒ……さすがは籠様……容赦ねえなああ……♪」

【籠】
「あら失礼…お客様が要らしてたのね…♪……今夜は何をしてお楽しみに……？」

【客】
「へ…へい…♪今日は朝から魔族狩りをして楽しんでおります……
今から一本一本の抜歯と火刑の方を楽しもうと……」





【朧】

「……あら？面白いじゃない♪

……だったら私も一緒に尋問してあげる♪」



SKIP

EXIT



SKIP

EXIT

「ドガッ♪」



【イングリッド】

「お……朧……やめ……そこは……だめえ……？」

【朧】

「こいつはね……根っからのマリなのよ」



SKIP

EXIT



!!

【臆】

「……ほら……その証拠に♪」

♪

OFF

X

SKIP

EXIT

>>>



「ぐぼん」

【イングリッド】

「くひや☆い.....いきにやりおしりいい.....♡♡」





【朧】

「ほらほら♪とくどくつてケツ穴に特製のザーメン流腸してあげると、大層喜ぶんだから♪
……ほら♪早速イッたあ♪」

【イングリッド】

「むほおおおっ♡入ってくるう?ケちゅあなにいいい♡♡♡」



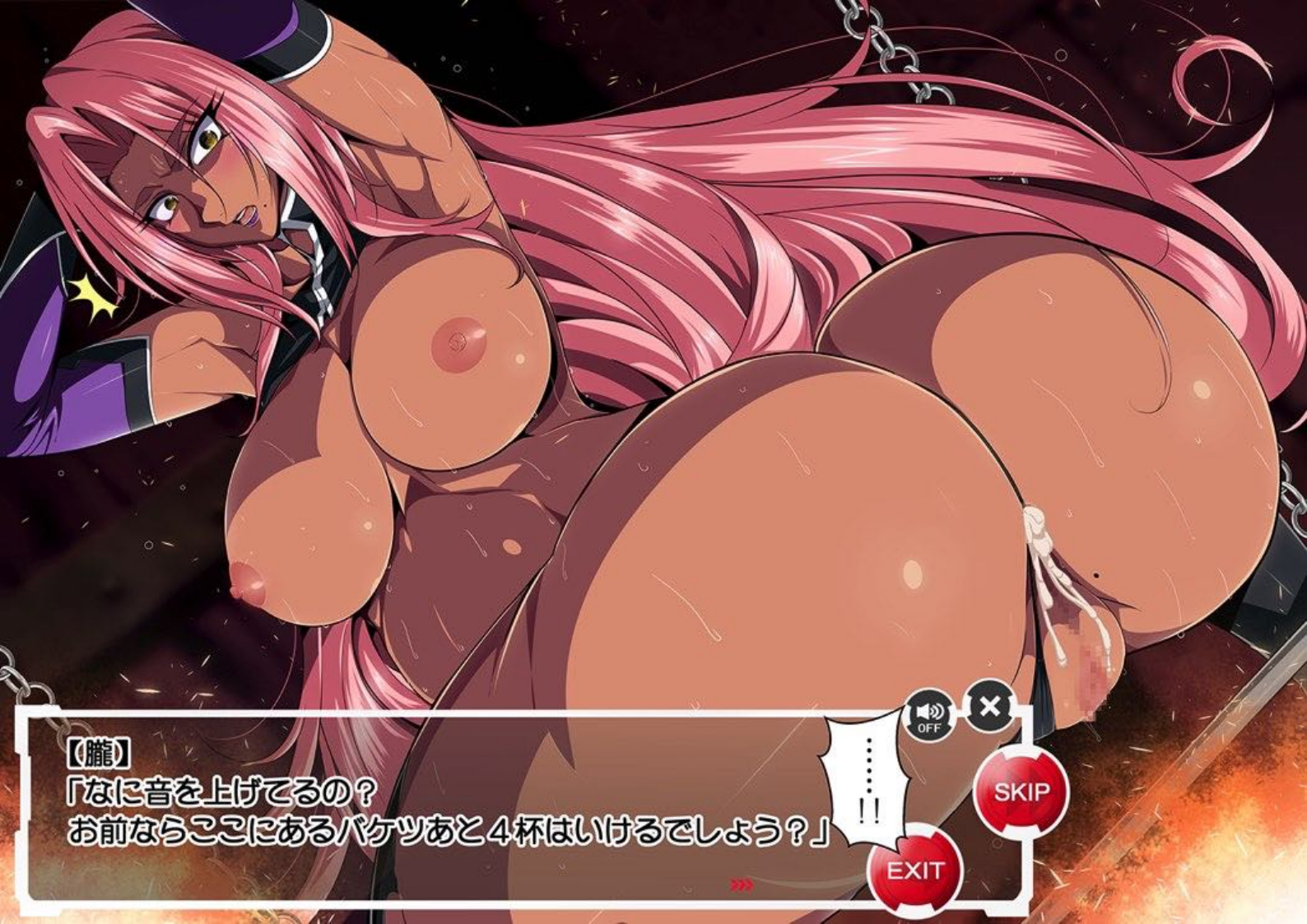
SKIP

EXIT



【客】
「ハハハ!!これはすごいですな、まるでカエルの腹の様!!」
【魔】
「ええ、ええ、もっと惨たらしく惨めたらしくグチャグチャに虐めてあげてくださいませ、
その方がこの豚魔女は喜びますわ」
【イングリッド】
「ふこっ……げこお……!!も……むりい!!お腹裂けちゃう……戻らなくなっちゃう……?」





【朧】

「なに音を上げてるの？
お前ならここにあるバケツあと4杯はいけるでしょう？」



SKIP

EXIT



やひっ!!
やめ……

ホッ
ホッ

「グリグリっ」





【イングリッド】

「ふあああ……♡おぼろお……やめえへ……♡」



SKIP

EXIT



「じゅぽん♡」

【朧】

「ほ～ら、入った～♡♡」



.....数時間後.....





【イングリッド】

「かへ……あへあ……♡……もう許ひて……おぼろおさまあ……

もう私を……こるひてえ……騎士の魂(こころ)が在る内にコロしてくらはいいい♡」



SKIP

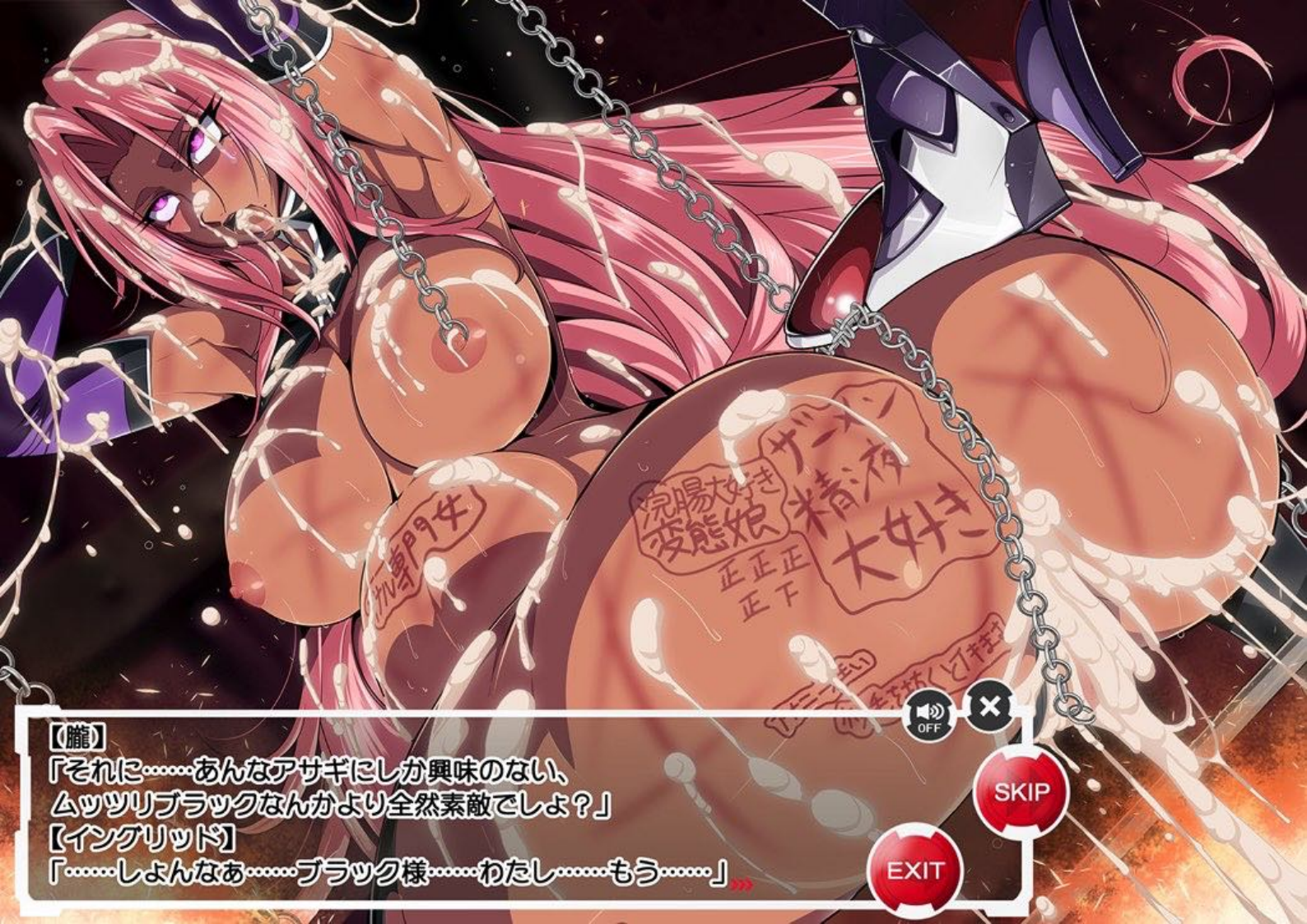
EXIT



【朧】
「ハハ……騎士の魂……!!散々アヘツラ晒していきまっつておいてよく言うわ……!!!」

【朧】
「でも……だ・め♪……言っただでしょ?……私はお前が嫌いなのだ……♪
ずう~とずう~と許さないし、ずう~とずう~と殺さない……
……私が永遠に虐めてあげる……♪」





【朧】

「それに……あんなアサギにしか興味のない、
ムツリブラックなんかより全然素敵でしょ？」

【イングリッド】

「……しよんなあ……ブラック様……わたし……もう……」



SKIP

EXIT



あ...♡
ああ♡

【朧】
「ほらほら♪もう一本追加よ♪」

OFF

X

SKIP

EXIT



【イングリッド】

「おぼろしやまあ……もうやめへ……♡

ぎよぶばあああつつ♡♡♡♡



▶▶ END



ううっ
ううっ

【フォーリア】

「うう……く……うう……」

……こんな事をして……ただじゃ済まさないよ、アンタ達……」



SKIP

EXIT





【少年】

「アハハハッ……♪元気いなあ……低級サキュバスのくせに♪
生意気にも健全な少年を誘惑しようだなんてするからからこうなるのさ♪」

【フォーリア】

「……ふん!!まだ毛も生え揃ってないようなガキが生言ってるじゃないよ!!」

»»





【少年】
「おねえさんだって似たようなもんじゃない、
……ほーら♪丸見え～☆ の前で恥ずかし～☆」
【フォーリア】
「くっ!!…くそ!!……やめろっ!!このガキ共っ!!」

があっ…





【少年】

「ほ～ら☆大好きなチ○ポですよ～☆……低級サキュバスにはこれで充分だよな♪
ちよつとばかり泥ついてるけど、構わないよね？」

【フォーリア】

「お……おいつ?!……お前……何する気だ……？」

【少年】

「……………せーの♪」



SKIP

EXIT



少年
「ずっと〜ん♪」
【フォーリア】
「〜がはあっ♡♡♡♡」

OFF

SKIP

EXIT

フェリス

【少年】
「あれれ〜♪メス穴に足突っ込んだら、勢いで変なのが出て来た〜♪」
【フォーリア】
「お……おおお♡……くひよおお……何てことを……しゆるんだあ……♡」
【少年】
「ハハハッ♪何コレおもしろ〜い、突っ込むとピクンピクンする〜♪」





【少年】

「ほお〜ら♪おねえさんのスケベ汁でギタギタ〜♪……舐めて舐めて♪」

【フォーリア】

「ふご……くう……♡……顔にこしゅりちゅけるなあ……♡」ペロペロ

【少年】

「ハハハッその調子その調子♪」



SKIP

EXIT



フ
！
：

【少年】
「あれ〜♪おねえさん……なんでまだそんなにチ〇ボギンギンなの〜？」
【フォーリア】
「くっ……!!どうでもいいだろっ!!さっさと外せ!!この変態野郎!!」
【少年】
「ハハハッ♪元気元気♪じゃあゲームしよーよ♪今からするゲームに耐えられたら、
解放してあげる☆いくよ♪……じゃ、自分のチ〇ボ啜えて♪」





オ
ぼ
お

【フォーリア】

「はあ？……バカか？そんな事する訳……なひ?! や…やめろ……ぐももお……がぼっ?!」

【少年】

「ほらほら♪早く早く〜♪皆で手伝ってあげるから♪

よいしょっ……と……出来た出来た☆……じゃあ外れないように固定して……っと」

【フォーリア】

「ぐもっ?!」



SKIP

EXIT





【少年】

「じゃ〜ん♪サキュバスのセルフオナホ 完・成……っと♪
これならいくら射精しても汚れないし最高の形だとは思わない？」

【フォーリア】

「ふーっ?!ふー?!」(なにが最高だ!!こんなんじゃ息もままならねえ……やばいぜ……
このまま射ちまった日にゃ自分のザーメンで窒息しちまう……!!)



SKIP

EXIT



【少年】

「はい♪アナルにもプレゼントだよ♪準備オッケー♪」

【フォーリア】

「ふーっ?!ふふー?!」(な……なんだ……なにをする気だ、一体?)



SKIP

EXIT



【少年】

「ほらほら、しっかり濡らして♪鼻水でもなんでも付けとかないと辛いだけだよ？」

【フォーリア】

「ふくーっ?!ふくくー?!」(な……なにを言っている!!何をする気だ、こいつは……)



SKIP

EXIT





【少年】

「じゃ♪いっくよ〜☆」

【フォーリア】

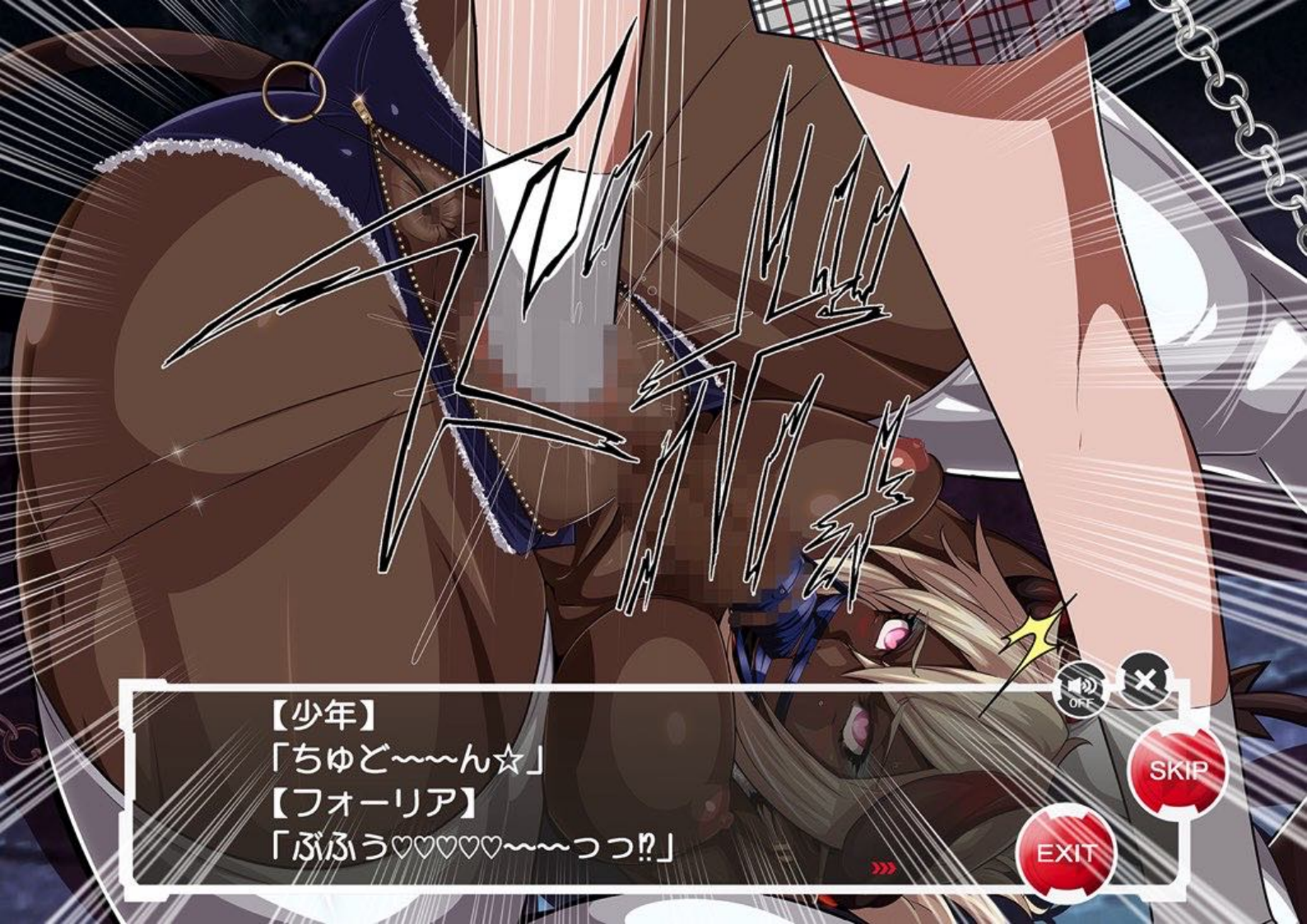
「ふーっ?!ふー?!」(おい……まさか……やめろ……おい……!!)



SKIP

EXIT





【少年】
「ちゅと〜ん☆」
【フォーリア】
「ぶふう♡♡♡♡〜っつ?!」





ぶぼぼおっ♡ ぶぼん♡

【フォーリア】

「ふっ♡ふ〜♡」(射る……射…ちまってる…!!息が……鼻から息が……
ごふう……腹からも逆流してるうう♡)



SKIP

EXIT

わいっわいっわいっ

【少年】

「あ〜あ……呆気ないの〜♪おねえちゃん、罰ゲーム決定だからね♪」

【フォーリア】

「ふぉご♡……ふぉご♡」(息が……ゴク……ゴク♡息が出来なひ……じぬう〜♡)



SKIP

EXIT



十やななな。

【少年】

「そろそろ呼吸が限界そうだから解いてあげるね……♪

まあ……☆そのまま逝かせちゃうってのも悪くはなかったんだけど、それじゃ普通だしね♪」

【フォーリア】

「ごぶっ♡……ごぶぶ……へずる……♡」



SKIP

EXIT



【少年】

「すごいすごい♪あの量、全部飲み切ったんだね♪おかげで全然汚れてない♪」

【フォーリア】

「ぶはあ……♡は~~~~……は~~~~……♡

げぶう……許してえ……私が悪かったでしゅう……もう許してください……♡」

»»»



SKIP

EXIT



【少年】

「許すも何も……おねえちゃんは負けたんだから、罰ゲーム決定☆
今日からここでみんなの公衆便所だからね♪」

【フォーリア】

「へ……？しよ……しよんな……………みんなの便器って……？」



女便衆公
キキ

【少年】

「飽きればちゃんと消してあげる♪それまでせいぜい僕らに媚びるんだね♪はい、印☆」

【フォーリア】

「しよんなあ……♡……まだ死にたくない♡……死にたくないよお……♡」

「こんな惨めな姿で死にたくないよお……♡」



SKIP

EXIT



【少年】♡

「じゃあ、せいせい足搔くんだね♪
……おっと……なんだかもようしてきたみたい♪ほらほら♪いっくよ……☆」

【フォーリア】

「ふごお♡……ふごごごごおおおっ♡」
(また息が……ゴク……ゴク♡また息が出来なひ……♡)





たぶん たぶん
おねえちゃん
公衆便女

おねえちゃん
たぶん



SKIP

EXIT

【少年】
「すごい、すごい♪おねえちゃん素質あるよ♪全部終わるまでそのままそのまま♪」
【フォーリア】
「がぼぼぼ♡……ぎやぼぼっ♡ ご……ぼん」





おぼお

【少年】

「ふ〜〜……♪出た出た☆……今日の処はこのまま生かしておいてあげるね♪
おっと……まだ飲んじゃ駄目だよ♪」

【フォーリア】

「ごぼお♡……おご♡」(しよ……しよんなあ……息が……口からも溢れりゆう……♡)

»»





【少年】

「足拭きマットがないから、これでいいや……♪

……また気が向いたらみんなでここ寄るから♪その時までこのままをキープね♪」

【フォーリア】

「へ……♡しょんなあ♡……このままキープだなんへ……♡」



SKIP

EXIT



公衆便女

【少年】

「こぼしたら消すから♪それとまた罰ゲーム追加ね♡」

【フォーリア】

「ヒッ……ふあ……ふあい……♡ が……がんばりゅありまふうう……♡」



END >>>

